

ありがとう栗野小学校！  
心をつないで未来へGO



ツマベニチョウ観察発表会



伝統の花いっぱい運動



一輪集団演技（大運動会）



現在の場所に移転した後の木造校舎



現在の鉄筋校舎

私たちの栗野小学校は「やさしく・かしく・たくましい」の校訓のもと「花いっぱい 緑いっぱい『ツマベニチョウ』と『あいさつ』のとびかう学校」をキャッチフレーズに、全校児童で様々な活動にチャレンジしてきた学校で

す。私たちは、ツマベニチョウの飼育観察や花いっぱい運動でやさしさを、子ども俳句やガイド学習でかっこさを、一校一運動（一輪車や保健学習）でたくましさをも身につけてきました。その学び舎も三月三十一日に閉校しました。

栗野小学校は明治十六年五月、当時栗野地区六〇余戸の寄付により設立されました。以来一六二〇人という卒業生を世に送り出し、全国各地で活躍をされています。三月二十一日に盛大に行われました閉校記念関連事業は、これからの郷土の発展を担う子供たちに夢と希望を託し心を新たにする契機となりました。



栗野 茂さん  
閉校記念事業  
実行委員長

閉校に寄せて

栗野小が閉校するさみしさと悲しさが胸がいっぱいです。栗野小学校での一番の思い出は、どんな行事にも全校児童と一緒に取り組んだことです。栗野小学校で学ぶことができ、四月から通う坊津学園小学校・中学校では、友だちをたくさんつくり、楽しい学校生活を送りたいです。



栗野結衣さん  
児童代表

栗野小への思い

最後に、本校教育にご尽力いただきました皆様方に心から敬意と感謝を申し上げますとともに、栗野小学校で築かれた伝統が新生「坊津学園小学校・中学校」でも引き継がれることを祈念します。

卒業生や地域の皆様にとつて、母校がなくなることは、寂しく辛いことと思いますが、ここで培った友情・思い出、歴史や校歌等々は、いつまでも皆様の心に刻み込まれることでしょうか。

栗野小魂は永遠に

明治十六年五月に創設され、一二六年の永きにわたり、心豊かでたくましい人材育成のための教育を展開し、総勢一六二〇人の卒業生が全国各地で活躍され、「栗野小魂」が永遠に引き継がれてきました。中でも、子ども俳句やツマベニチョウの飼育観察活動などは、本校の特色ある教育活動であり、学校賞や全国表彰を受賞するなど輝かしい歴史と伝統を築き上げてきました。



木原田克彦  
校長

沿革

明治十六年	栗野小学創立
二十年	栗野簡易小学校となる
二十一年	学校移転
二十五年	栗野小学校となる
四十一年	校舎移転改築
昭和 四年	高等科併設栗野尋常小学校と改称
十六年	栗野国民学校と改称
二十六年	校旗・校章制定
五十一年	校舎移転改築
五十四年	体育館竣工
五十六年	鉄筋二階建校舎落成式
五十八年	プール落成式
五十八年	創立百周年記念式典
平成 二年	ツマベニチョウの館設置
十五年	創立一二〇周年記念式典
二十年	全国野生生物保護功労賞
二十年	「褒状」受賞
二十一年	かわなべ「青の俳句大会」学校賞
二十一年	閉校記念「秋季大運動会」
二十二年	航空写真撮影
二十二年	閉校式・記念碑除幕式・惜別の会